

## 旗本竹中家歴代当主

『新修垂井町史 通史編』より

代	領主名	家督年月	没年月	領知	事跡
1	竹中重元		永禄3年(1560)2月カ	美濃国不破郡岩手などで6000貫	岩手城主岩手弾正を攻めて追い、領主となる(永禄元年)
2	竹中重治(半兵衛)		天正7年(1579)6月		
3	竹中重門		寛永8年(1631)閏10月	不破郡内で5000石(天正17年)。河内国安宿郡・同国大県郡にて1000石を加増される(文禄3年)。徳川家光より、領知安堵(寛永2年)	自らの領地「関ヶ原」の戦いで、西軍・小西行長を捕縛し、徳川家康から感状をうける(慶長5年)。秀吉一代記『豊鑑』を著す(寛永8年)
4	竹中重常		寛文4年(1664)7月	6000石	炎上した禁裏の造営を奉行した功により、従五位下越中守に叙任される(万治元年)
5	竹中重高	寛文4年(1664)12月	延宝6年(1678)9月	弟重之に河内国1000石を分知して、5000石(寛文4年)	
6	竹中重長	延宝6年(1678)12月	天和2年(1682)6月		
7	竹中重栄	天和2年(1682)12月	宝暦10年(1760)6月		
8	竹中元敏	享保14年(1729)7月	宝暦3年(1753)7月		
9	竹中元儔	宝暦3年(1753)10月	安永9年(1780)12月		
10	竹中重寛	天明元年(1781)3月	文化4年(1807)8月		
11	竹中重英		文政7年(1824)9月		
12	竹中重知		天保11年(1840)9月		
13	竹中重明	天保11年(1840)12月	明治24年(1891)8月		
14	竹中重固	文久元年(1861)3月	明治24年(1891)1月		幕府陸軍奉行として長州征伐、鳥羽・伏見の戦いで軍を率いる。大政奉還後の戊辰戦争を、福島二本松、箱館五稜郭に官軍と戦う